

平成24年度しまね地球温暖化防止活動大賞受賞者一覧

資料5

【生活部門】

賞	大賞	優秀賞	優秀賞
氏名	大迫 五十鈴	熊谷 照子	内山 淑子
住所	大田市	大田市	松江市
活動内容	エコライフチャレンジしまね参加	エコライフチャレンジしまね参加	エコライフチャレンジしまね参加
活動の概要	<p>エコライフチャレンジしまねに (H18. 4) から参加している。初回成績は2であったが、その他の成績は、ほぼ5である。</p> <p>夏は、家の前の川から水を汲んで、夕方になると毎日打ち水をしている。窓を開けると涼しい風が通り、エアコンは使用していない。冬は石油ストーブを使用し、お湯を沸かしたり、煮込み料理もストーブの熱を利用している。</p> <p>待機電力カットは以前より習慣にしており、テレビを観た後は必ずコンセントを抜くようにしている。また、居間にテレビを置かないので、1日中だらだら点けっぱなしになるようなことはない。冷蔵庫の設定温度は「中」にし、冷蔵室は詰め込み過ぎないように気をつけ、冷凍庫はいっぱいにするようにしている。3, 4年前にエコカーに買い替えた。燃費がかなり良くなったことを実感している。</p> <p>家族の協力もあり、省エネ・節電には常に気をつけている。省エネに常に関心を持ち、その活動は他の参加者の模範となると共に、高く評価される。</p>	<p>エコライフチャレンジしまねに (H18. 4) から参加している。初回成績は2であったが、その他の成績はすべて4以上である。</p> <p>外出時には使用しない電気のコンセントを抜くように心がけている。お湯は必要な時に沸かし、魔法瓶で保温している。ご飯も1日分を炊いたら保温はせず、食べる時に電子レンジで温めている。夏は遮光カーテンやブラインドを活用し、直射日光が入らない工夫をしている。</p> <p>ご主人と一緒にの部屋で過ごすことを心掛け、節電を意識している。娘さんからの省エネについての情報を受けて実践している。継続的取組で、家族の話題をとおり、家庭のライフスタイルにあった省エネを実現するなど意識の高揚はめざましく、その活動は他の参加者の模範となると共に高く評価される。</p>	<p>エコライフチャレンジしまねに (H18. 4) から参加している。初回成績は2であったが、その他の成績はすべて4以上である。</p> <p>6年ほど前からグリーンカーテンに取り組んでおり、今年はゴーヤの他、朝顔やヘチマも取り入れ、部屋に直射日光が入らないように工夫した。窓を開けると風もよく通り、エアコンは来客時のみ使用している。日中の暑いときには、お風呂の残り湯で行水もする。</p> <p>普段から歩くことを心掛け、出掛ける時も公共交通機関を使うようにしている。</p> <p>日頃からエコライフを心掛け、家庭での省エネに取り組んでいる。現在のエコチャレの成績は優秀であり、その活動は他の参加者の規範となるとともに高く評価できる。</p>